

本市の文化芸術に関する取組について

1 第2期文化薫る地域の魅力づくりプランに基づく取組について

平成29年3月に策定した第2期文化薫る地域の魅力づくりプラン（計画期間：H29～R3年度）においては、「人づくり・体制づくり」「継承・活用・発展」「創造・交流」「情報の共有・発信」の4つの基本方針のもと、音楽・美術・伝統芸能をはじめ幅広い分野の文化芸術事業を実施しました。これまでの主な取組の成果と課題について整理します。

各事業の実施にあたっては、分野毎に部会を設置して企画の検討を行い、様々な事業を実施しています。

（部会が所管する主な分野）

第1部会	第2部会	第3部会
文学、音楽、演劇、舞踊、講談、落語、浪曲、漫談、漫才、歌唱、囲碁、将棋等	美術、写真、映画、漫画、アニメーション、書道、コンピュータ等を利用した芸術等	雅楽、能楽、文楽、歌舞伎、日本古来の伝統芸能、地域固有の民俗芸能、茶道、華道等

(1) 音楽とあかりと伝統芸能のイベント「音とあかりの散歩道」（第1～第3部会）

鹿児島島の歴史・景観を感じられるかごしま文化ゾーンにおいて、音楽の演奏や伝統芸能の披露、あかりの演出を行う市民参加型のイベントを実施し、多くの人が鹿児島島の文化や景観等を楽しむ機会を提供しました。



市立美術館前庭での音楽ステージ



探勝園でのあかり展示

成果	課題
<ul style="list-style-type: none"> ・公募による出演者や、自由に発想する学生、福祉施設利用者など広く市民参加型で創り上げるイベントとして成長し続けている ・一帯があかりで包まれる一体感がある会場の中で市民に文化芸術に触れる機会を提供した 	<ul style="list-style-type: none"> ・演奏ステージの分散や映像等とのコラボレーションなどを盛り込むとともに、回遊性やストーリー性、テーマをよりもたせる工夫 ・学生がより参加しやすい体制づくり

(2) 小中高生による駅前広場での合同パフォーマンス「まちなか音楽ステージ」(第1部会)

文化活動を通じて青少年の健全な育成を促進し、市民や観光客が若さと輝きにあふれる文化に気軽に触れ親しむ機会の創出と音楽等を通じたにぎわいづくりの一環として、多くの市民等が行き交う鹿児島中央駅前において、音楽や美術、書道、演劇などの文化活動を行う地元の小中高校生が合同でパフォーマンスを行いました。



鹿児島大学書道部（書道パフォーマンス）



小中高校生合同パフォーマンス

成果	課題
<ul style="list-style-type: none"> 若き薩摩の群像の前の屋外ステージでの演奏により、駅前を行き交う聴衆や演者に充実した空間を提供した 奏でられた音楽にその時の場や匂い、色までついてくるような場を創出した 	<ul style="list-style-type: none"> 参加型のコーナーを設けるなどオーディエンスの取り込みの工夫

(3) げいじゅつ たいけん！ かんまちあ (第2部会)

アーティストと市民、日常とアートとの関係を強めるとともに、市民が文化芸術に触れる機会を充実させることを目的として、体験型のアートフェスティバルをステージパフォーマンス「まちなか音楽ステージ」とともに実施しました(令和元年度は中止)。



叫びの西郷！！



音楽のひろば

成果	課題
<ul style="list-style-type: none"> 誰もが参加できるアートフェスティバルとして様々な分野のアート体験の機会を提供した 参加アーティストに活躍の場を提供し、市民にその活動を知ってもらう機会となった 体験した子どもの情操教育につながった 	<ul style="list-style-type: none"> 定期的なワークショップ等の小企画の実施により日常的に文化芸術と接点を持つ機会の創出 長期的な視点から運営の担い手の育成やアートセンターなど市民と文化芸術との繋ぎ手の検討 市電や市バスと連携した地域外の市民の参加

(4) TSUNAGU和のせかい～ふれてみよう日本のこころ（第3部会）

狂言や棒踊りの披露、また、日本の四季をテーマにした、邦楽、日舞、合唱などのステージに加え、和の文化を体感できるさまざまなワークショップを開催し、市民が身近に伝統芸能に触れる機会を提供しました。



「本城花尾神社の春祭り」から棒踊り



薩摩琵琶演奏体験

成果	課題
<ul style="list-style-type: none"> ワークショップや演技発表を通じ、鹿児島 の伝統・伝承芸能を直に触れたり見たりする機 会が作ることができた 	<ul style="list-style-type: none"> 伝統文化の担い手となる子どものより多くの来 場 子どもなど出演者の異種芸能交流の機会の充実 日本伝統の文化芸術、地域伝統芸能の分野を全 体的にとらえるための知識や認識の向上

(5) かがしま伝統芸能ネットワーク会議の開催、地域伝統芸能についての学びや担い手間の交流を図る事業（第3部会）

地域伝統芸能の保存団体同士のつながりをつくるため、かがしま伝統芸能ネットワーク会議を開催した。今年度はブロック別に意見交換の機会を設け、各団体の活動状況等の情報共有を図りました。また、県内の伝統芸能の視察により学びを深めるツアーを開催した。祭りや芸能を見ると同時に、その地域の文化資源についても視察を行い、複数の保存団体が参加することで、団体間の交流も図りました。



地域ブロックでの意見交換



さつま町中津川地区でのわらじ作り学習

成果	課題
<ul style="list-style-type: none"> 地域伝統芸能の後継者不足、学校の協力体制など団体を維持していくための体制づくりについての課題を共有し、解決に向けて考える場をもつことができた 	<ul style="list-style-type: none"> 課題解決のための取組の整理 ネットワーク会議の自主的な活動に向けた努力

(6) 「かがしま文化情報センター（KCIC）」の運営（その他）

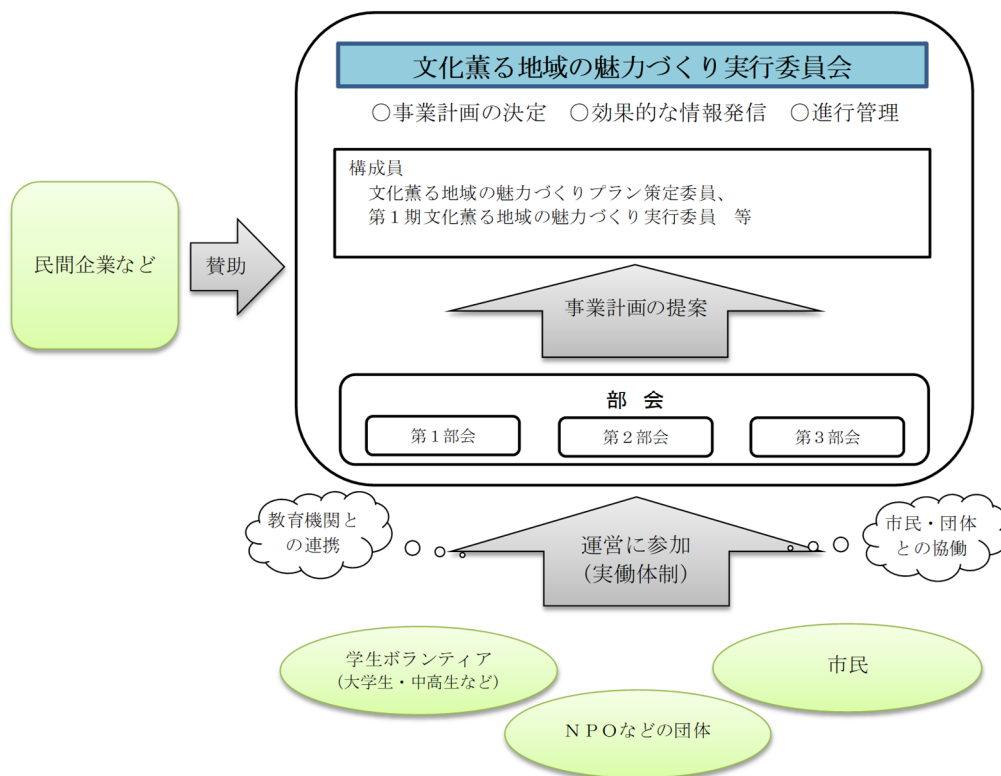
「第2期文化薫る地域の魅力づくりプラン」に基づく各種事業に関する情報や、市内外から幅広く収集した文化情報を、効果的に発信する文化情報の発信拠点として「かがしま文化情報センター（KCIC）」の運営を行いました。



成果	課題
<ul style="list-style-type: none"> 市内外の文化イベント等の情報に関するチラシやポスターを展示するとともに、ホームページやメールマガジン、SNSでの発信、かがしまアートナビ（KAN）の発行により広く周知した 	<ul style="list-style-type: none"> さらなる認知度の向上が必要

(7) 実行委員会での取組全体について

学識経験者や関係機関及び団体職員、報道機関関係者、各分野の専門家等で構成される文化薫る地域の魅力づくり実行委員会において、プランの実現に向け、第1（音楽中心）、第2（美術中心）、第3（伝統芸能中心）の各部会で検討した事業を実施しました。



成果	課題
<ul style="list-style-type: none"> 各部会の担当分野や特色を反映した事業内容となっており成長し続けている 方向性を模索する中で各委員がイメージを沸かせて得意分野の創造性を具現化できた 所属が異なる委員の連携により、企画に奥行と広がりを持った 事務局からの組み立てに実行委員が応える形でそれなりに実効性があった 	<ul style="list-style-type: none"> 各部会をつなぐ部分がさらに発展すると良い 他部会との交流の場が必要 他部会への一部参加や相互交流など実行委員会全体として市の文化事業にどのような取組が出来ているかを知ることが大切 幅広いアーティストが参加し、闊達なアイデアや豊富な情報を基に事業を活性化してはどうか 県外の専門家の参加により柔軟で独創的なビジョンや活動が求められる 日本伝統芸能の分野、地域伝統芸能の分野、市内の伝統芸能に関わる団体の把握や、全体を広くとらえられる人の発掘、育成等が必要 学生の参加意義を再考し、それに見合った学習プログラムの実施 性別や年齢のバランスのとれた委員構成にする

2 市が実施する文化芸術に関する取組について

本市では、第五次鹿児島市総合計画（計画期間：平成24年度～平成33年度）に基づき、市民が文化芸術に触れ親しむ機会の充実と文化を担う人材の育成及び多様な文化活動の支援を行うとともに、文化施設の活用及び文化情報の発信と保存、文化財の保護と活用に取り組むほか、世界遺産である「明治日本の産業革命遺産」の構成資産について、適切な管理保全と理解増進に取り組みました。

また、観光や国際交流、福祉、教育、産業等の分野において文化芸術を活用した様々な取組を行いました。

文化芸術の振興に関する主な事業

○文化芸術活動の支援

- ・鹿児島市少年少女合唱団の運営
- ・文化芸術活動活性化補助金による支援
- ・市民文化祭及び各種文化事業の共催
- ・市民アートフェアかごしまの開催
- ・児童書の出版助成や児童文学創作講座、創作童話の表彰

○文化芸術に関する公演やイベントの開催

- ・ランチタイムコンサートの開催
- ・鹿児島市ふるさと芸能祭の開催
- ・自主文化事業の実施（（公財）かごしま教育文化振興財団主催）
- ・文化薫る地域の魅力づくりプランに基づく事業の実施

○子どもが文化芸術に触れる機会の提供

- ・小中学校等への芸術家派遣や演劇鑑賞の機会の提供
- ・児童生徒が鹿児島弁に触れる機会の提供
- ・読み聞かせ会の開催、小・中学校での児童文学賞受賞者との交流

○文化財・世界遺産の保護、活用

- ・指定文化財や郷土芸能の保存・保護に係る助成
- ・旧島津氏玉里邸庭園の管理運営（上御庭の一般公開、茶会開催等）
- ・世界遺産理解増進イベントの開催

○文化施設の管理運営等

- ・かごしま近代文学館・かごしまメルヘン館の管理運営
- ・鹿児島市市民文化ホール、谷山サザンホールの管理運営
- ・美術館の管理運営
- ・図書館の管理運営
- ・ふるさと考古歴史館の管理運営
- ・まちなか図書館（仮称）の整備

○文化芸術に関する情報の発信

- ・かごしまデジタルミュージアムの運営
- ・かごしま文化情報センター（KCIC）の運営

観光や国際交流、福祉、教育、産業等の分野における文化芸術を活用した主な事業

○観光

- ・おはら祭、渋谷・鹿児島おはらの開催
- ・桜島火の島祭りの開催
- ・映画撮影等の誘致支援

○国際交流

- ・アジア青少年芸術祭の開催

○福祉

- ・すこやか長寿まつりの開催
- ・こころで描く絵画展(精神障害者ふれあい交流事業)の開催

○教育

- ・全国大会等に出場する小・中・高等学校の文化活動団体への助成

○産業

- ・かごしまデザインアワードや人材育成セミナーの開催
- ・クリエイティブ産業創出拠点施設マークメイザンの管理運営
- ・伝統的工芸産業の振興